



能登被災地の報告会企画 防災委員会「教訓生かす」

楽しいはずのお正月に大地震に見舞われた石川県能登地域。東志賀学区の備えを進めてくれている防災委員会は「能登での学びを生かそう」と被災地で活動した住民らの報告会を開きました。市社会福祉協議会で働く住民の神藤幸美さんは3月に現地のボランティアセンターの運営を支援。防災委員会が住民のために企画した報告会でのお話をベースに、貴重な体験談を紙上で紹介します。

大地震

明日かも？ みんなで備えよう



当時、児童は崩れた家の横を歩いて登校し、校庭には仮設浴場が設けられていました。大変な状況で親にもわがままを言えないのではないかと、ストレスが心配になりました。全国からのボランティアさん、他に、住民の方も「自宅はだいぶ片付いたから」と毎日、お手伝いをしてくれました。ご近所を気にかける気持ちも素晴らしいと感じました。日ごろの備えでは災害時に連絡が取れない場合にどうするか、家族で話し合っておくことが大切です。災害時は行政の助けを待つ余裕はありません。学区の防災委員会が開いてくれた報告会では、消防の方から聞いた「車にあるジャツ



写真は神藤さん提供。能登の地震では家屋が倒壊し、道路網も寸断されました。

キで良いので、倒壊した家の梁（はり）を持ち上げて助けてください」との言葉が印象的でした。子どもを含め、一人一人が目の前の「できること」をする「ことが重要」です。災害時に避難所を運営し、生活情報を共有して、つらい状況を一緒に乗り越えていくためには人とのつながりが欠かせません。でも、それは「1日にしてならず」。普段は町内会などの地域コミュニティの存在意義は気付きにくいかもしれません。被災地に想いを巡らせるように、

【地震が起きたらどこへ逃げる??】

①指定緊急避難所＝命を守るためにまず逃げ込む
→東志賀小学校または北陵中学校のグラウンドへ

②指定避難所＝自宅が被災した場合に避難生活を送る

東志賀小、北陵中、東志賀コミュニティセンター、北区生涯学習センターの4カ所

*洪水などの水害の場合も4カ所の2階以上が避難所になります。

日ごろから家族で
逃げ込む場所の確
認と相談を！

「地元でも困っている人がいる」「誰かに支えられながら生活している」ということを想像し、日ごろから行動に移せるかが大切な気がします。やはり日常のあいさつや地域の清掃、行事への参加、子ども会や学校での父母の交流は大事。出張に送り出してくれた家族に感謝し、子どもの成長を感じつつ、現地の活動で再認識しました。

学区防災訓練迫る
ご近所と参加を！

今月の題字

11月号は東志賀小6年の丹羽霞月さんが秋いつぱいの力作を届けてくれました。かわいいキャラクターに気持ちがほっこりしますね。芸術、読書、食。残り少ない秋を満喫しましょう。イラストは世代を問わず、募集しています。問い合わせは裏面に掲載。

約5000世帯の1万人が暮らす東志賀学区で地震や風水害対策の中心を担ってくれている防災委員会は、各町内会の自主防災会とも連携し、安否確認訓練などの取り組みを進めています。能登の被災地の報告会では、北消防署や北区の職員さんも活動を紹介しました。12月1日には消防団などと恒例の学区防災訓練が計画されています。訓練の様子は今後の東志賀ヒーローズで詳細を紹介します。

地域を知る 学区のHP

東志賀学区の生活やイベント情報満載の公式ホームページ（HP）をぜひ、のぞいてみてください。2次元コードからアクセスできます。ネット検索は「東志賀」「J i m d o」と打ち込んでください。



HPは住民の有志がボランティアで運営してくれています。情報の更新作業を手伝って、ヒーローズ編集部（連絡先は下段）までご連絡ください。

電子版新聞 ここから！

過去の東志賀ヒーローズとボランティア通信「ささえあいたより」は北区社会福祉協議会のHPで読むことができます。



児子八幡社 秋の例大祭

秋の例大祭が10月、学区の児子八幡社で営まれ、住民が秋の豊作と平穏無事な生活に感謝の思いをさげました。

神社の管理をしてくれている氏子総代会が総出で準備し、各町内会が獅子舞（ししまい）を奉納。法被姿の子どもたちも元気に参加しました。獅子舞の奉納には豊作



子どもも力を合わせて獅子舞奉納



のほか、邪気払いや疫病退散を願う意味が込められているそうです。児子八幡社が建てられた時期は不明ですが、社名の通り子どもたちの守護神として地域の住民によって守られてきました。氏子総代会は神社の管理を手伝う住民を募集中です。問い合わせは氏子総代会会長の佐々木征一郎さん ☎080（5135）9634へ。

護身術 体と心を強く！



無料体験会 ファミリー大歓迎

12月21日（土）午前10時〜11時半、少林寺拳法名法道院（長喜温泉斜め前）で無料の第3回護身術体験会が開かれます。小学生以上の参加者（家族歓迎）を募集中。申し込みは専用フォーム（2次元コード）で。問い合わせは名法道院の鈴木貴博さん ☎090（2132）6316へ。



なごや市民スポーツ祭・グラウンドゴルフ大会

学区代表9人ナイスプレイ！



上手くならなくてもいい、和気あいあいを大切に、健康第一でプレイを楽しんでいます」と話してくれました。

【出場者の皆さん】

廣川俊樹、箕浦純子、河合弘子、伊藤武夫、山田絹子、岡崎邦雄、丹羽桂子、米田昭子、永井秋雄（敬称略）

アメリカ編集室便り



ネバダ州の砂漠地帯の空軍基地「エリア51」周辺はUFOの目撃情報の多さで有名です。近くに「エイリアン・センター」なる施設があり、恐る恐る入ってみると、宇宙人グッズの土産店でした（笑）。「UFOは60キロ先の地帯を飛んでいるよ」と笑顔の店員さん。真相は不明ですが、米国の議会ではUFO対策が真剣に話し合われることもあります。（鈴木龍司）

街のニュース&題字募集中です！

■電話＝学区長の山崎悦男さん ☎090（1277）3131
■メール＝天野さん、神藤さん
heroeshensyuubu@gmail.com

東志賀ジュニアクラブはソフトと野球を一緒に楽しむ児童を募集中。活動の様子や見学会の情報、問い合わせはチームのHPでご確認ください。



ソフト&野球 児童を大募集